

第3回The深川ウッドフェス 令和6年3月16日、17日開催

月報委員会
副委員長 馬田 勝之

「とにかく雨は降らないで」とみんなの願いが叶い、2日間とも快晴のもと富岡八幡宮で初めての開催が出来ました。

「お江戸深川さくらまつり」の一環ですが、桜の開花がないままの開催となりましたが、今年のウッドフェス、2日間ともに雨、雨に比べれば雲泥の差です。

とても気持ち良い気候で、木のイベントとしてロケーションも良くゆったりとした時間の流れの中で開催出来たように思います。富岡八幡宮の荘厳な建物をバックにインスタ映えする写真も撮れました。

今回のイベントを快くお受けいただいた丸山宮司に感謝しております。また、丸山宮司も今回の深川ウッドフェスをとても良いイベントと喜んでいただきました。

今回から新たに高広木材様も加わり全体で参加15ブース、団体名も「旧木場プロジェクト」から地域での活動を広げていくことを念頭に「江想プロジェクト」に変更しました。

当日は境内に木製ステージ、永代通りの入口に木製ジャングルジム、ボルダリングボックスを組立て、お参りに来る方、通りがかりの方も引き寄せられ富岡八幡宮での珍しい木のイベントに興味深く各ブースを見て楽しんでいる様子でした。

開催前の告知は亀戸の船橋屋さんが江想プロジェクトのアカウントを作成しSNS告知を積極的におこ





様々な作家さんの作品を販売



高広木材 レッドシダーのコーナー



グッドデザイン賞の数々



耳付ひのきムク材のテーブルとチークとひのき節板のベンチ

なっただき、ウッドフェスの魅力を発信してもらいました。

twitter.com/koso_pj/
[Instagram.com/koso_pj/](https://www.instagram.com/koso_pj/)

また、昨年同様にコラボ企画を実施、今回はくず餅に見立てた乳白色の亚克力とウォーナットで作ったくず餅型のキーホルダーを限定販売致しました。船橋屋さんの社員の方々にも大好評で売れ残りはありませんでした。



くずもち型、ひのきのつみ木



野球練習の合間にバスケ体験

また、地元の少女漫画家さんに協力いただきチラシを作成したところ、可愛い木の妖精を描いてもらったので、せっかくなら名前を付けてもらおうと、名前の募集を行い決定した方には木のスピーカーをプ



プレゼントの企画を緊急に行いました。こちらSNS発信したところ多くの応募があり厳選な選考の結果、深川ウッドフェアリー「キラリ と キラら」に決まりました。これから木の妖精がイベントの案内を発信していくイメージになるかと思います。

江東区の有明アリーナを本拠地としているプロバスケットチーム、「東京ユナイテッド」にも参加頂きシューティングとマスコットキャラクターの「ユナイト」が来て、お猿さんとのコラボも子どもにも人気でした。

各ブースを紹介したいのですが、書面の都合上お伝えしきれないので、今年来られなかった方は、是非来年のご来場をお待ち致しております。

当日の打上げには友人に二郎系ラーメンを萬寿庵で提供してもらい、こちらも蕎麦屋とラーメン屋のコラボが実現しました。ニンニクたっぷり入



「キラリ と キラら」の名前を付けてくれた亀戸の「ローズカフェ」オーナー



木製ジャングルジム



ユナイトとお猿も盛り上げてくれました

れて堪能し疲れも吹き飛ば一杯でした。

少しずつイベントの重要性を感じているのは、結局人のつながりが大事ということです。協力し合うことで様々な企画が生まれ、それを楽しむ人が増えてくる。そして地域の広がりから輪が大きくなっていくのだと思います。イベント自体に収益性は少ないですが、準備から打上げまで異業種の多くの人と関わり楽しい企画を考えていくことは今までの木材オンリーのイベントから本当の意味の「木力(もくりょく)」を伝えられることが重要かも知れません。

これからも新たな木の魅力を探っていきたいと思います。



お天気に恵まれた2日間でした